

2023 ななさと

㊗るほど ㊗っとく ㊗あ ㊗りくむぞ！やっぴり伸びる七里っ子！



R6. 3.13 (水)
第77号
文責：校長 川添
七里小学校

1年間、ありがとうございました！

年間9回、**のべ52名**の方にお世話になった朝の読み聞かせ！子どもたちは、毎回、今日はどんな本や活動に出合えるかなと、とても楽しみにしていました。本を見つめ静かにじっと耳を傾ける教室、読んでくださる方とやり取りを弾ませている教室、次々と感想をつぶやく教室・・・どの教室も子どもたちの心の中には、ワクワクが広がっていました。自分たちのために、朝の貴重な時間を割いて読み聞かせに来てくださる保護者や地域の方が、こんなにも居てくださることが何よりも嬉しくて、朝から学校全体がポカポカ気分になっていました。



今年度最後の読み聞かせとなった3月6日には、それぞれの教室で1年間の感謝を込めたお礼のお手紙をお渡し、大変喜んでいただきました。（この日の担当ではなかった方々にも、子ども便でお届けしました。）



また、この日、読み聞かせ用に地域学校協働本部の予算で購入していた12冊の本を PTA 読み聞かせ担当の甲把さんと河野さんが、学校用としてプレゼントしてくださり、児童を代表して美彩姫さんと日さんが受け取りました。

12冊を選ぶにあたっては、窪川小学校で図書支援員をされている藤澤さんと窪川中学校で図書支援員の藤田さんに大変お世話になりました。

プロの目から、子どもたちが本を好きになるきっかけとなるものを発達段階に応じて厳選してくださいました。ありがとうございました。



卒業式練習スタート

5名の6年生の「卒業」の日まで、あと6日（登校日数は4日）となり、昨日より卒業式の練習が本格的に始まりました。

初日の在校生の練習では、立ち座りや間の取り方、声の出し方など一つ一つ確認しながら進めましたが、どの場面でも5年生がいいお手本になってくれていました。6年生



にとって最高の旅立ちの日になるように、みんなの気持ちが高まりつつあります。

東向陽台小4年生106名と交流学習！

12日（火）に、本校と同じようにユネスコスクールの認定を受けている宮城県富谷市立東向陽台小学校と4年生同士のオンライン交流学習が行われました。

東向陽台小学校は、市街地にある児童数597名の学校で、本校の規模や環境とは大きく異なります。昨年度は4年生の1クラスだけとの交流でしたが、今年度は4年生106名全員が交流したいということで、どんな形の交流になるかなと思っていました。

今回も、お互いに総合的な学習の時間に取り組



んでいる学習の発表の様子を事前に映像で見合い、感想や質問の交流を行いました。そのあと、画面越しにゲーム（ジェスチャーゲーム・なぞなぞ・頭おしりゲーム）を楽しんだ後、4年生106名によるリコーダー奏、本校の4年生の「学級の歌」の発表と続き、最後には、坂本さんにお世話になり、七里小の周りの自然環境や校舎全体をドローン

で撮影したものをリアルタイムで観ていただきました。

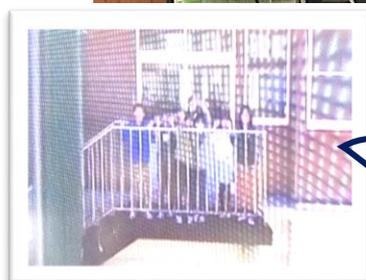
ICT環境の整備が進み、遠く離れた学校同士が、こんな風に交流できることに感動するとともに、全く委縮した様子もなく交流を楽しむ4年生の頼もしさにも感心させられました。



106名もの人数のリコーダー奏を初めて聴き、みんなの音色が揃っていたので、すごいと驚きました。（振り返りより）



学級の歌はがんばりました。練習の成果もあって、間違えずに大きな声で歌えたことがうれしかったです。緊張もしたけど、楽しかったです。またこんな交流会をしたいと思いました。（振り返りより）



児童の学習発表の撮影、動画編集、当日の機材の設定、ドローン撮影と、七里小地域学校協働本部の情報支援部の坂本さんに大変お世話になりました。たくさんのバックアップを受けながら、本校の教育活動が実りあるものになっていることに感謝の気持ちでいっぱいです。